

# 1

2020年 8月 29日（土） 13：00～15：40（終了予定）

一般社団法人 日本キャリアパスポート協会シンポジウム

Withコロナの時代に「社会人になる」ってどゆこと？—異世代間の対話をつなぐ—

## 全国の就職活動生は 社会をどのように見ているのか

田澤 実  
(法政大学)

## 2 はじめに

- ◆ 全国の就職活動生は**社会**をどのように見ているのだろうか。
- ◆ このことについての**自由記述データ**の分析を紹介する。

### 本発表の出典

- 田澤実・梅崎修 2020 「就職活動を行う学生の社会的信頼」 『日本発達心理学会第31回大会論文集』 p454 (2020.03.03 大阪国際会議場)

# 3 先行研究

- ◆ 社会に出ている20～30代が対象の調査

(白井ら,2009)

- ◆ 「私にとって社会は」という文章を完成させるもの

出典

白井利明・安達智子・若松養亮・下村英雄・川崎友嗣. (2009). 青年期から成人期にかけての社会への移行における社会的信頼の効果: シティズンシップの観点から. 発達心理学研究, 20(3), 224-233.

# 4 先行研究の分類法

## 「否定」

社会に対して否定的だったり、無関心であったりする場合

例) 「敵」 「厳しい」

## 「中位」

否定ではないが肯定ともいえない場合、否定・肯定の拮抗が示される場合

例) 「職場」 「甘辛い」

## 「肯定」

社会に対する積極的なかわり、自分を支えてくれる基盤としての社会が明確に示される場合

例) 「自己実現の場」 「家族を守ってくれるもの」

# 5 本発表のデータ

## 対象者

- ◆ 大学3年および修士1年の就職情報サイトの学生モニター3552名

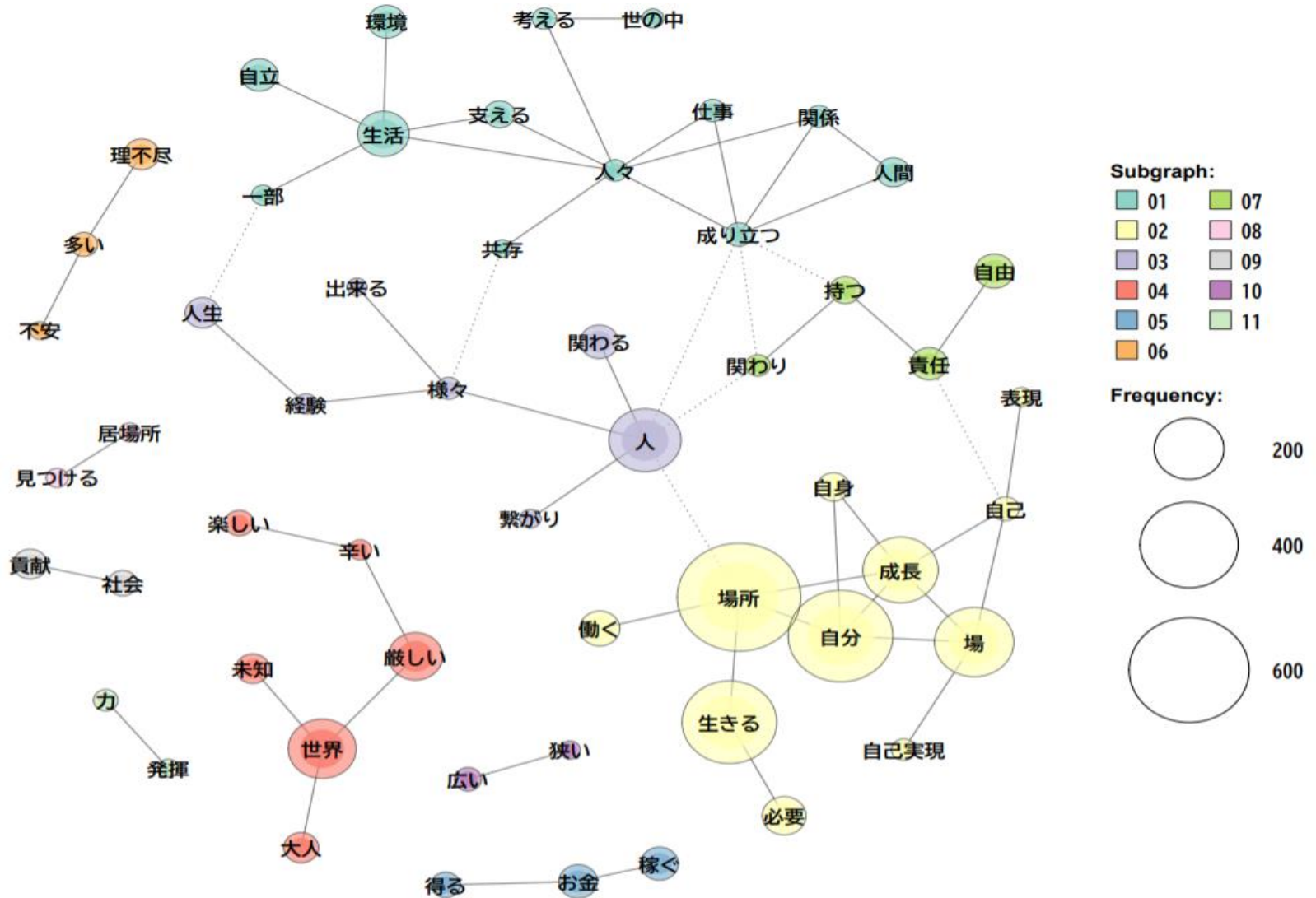
## 調査期間

- ◆ 2018年12月から2019年1月

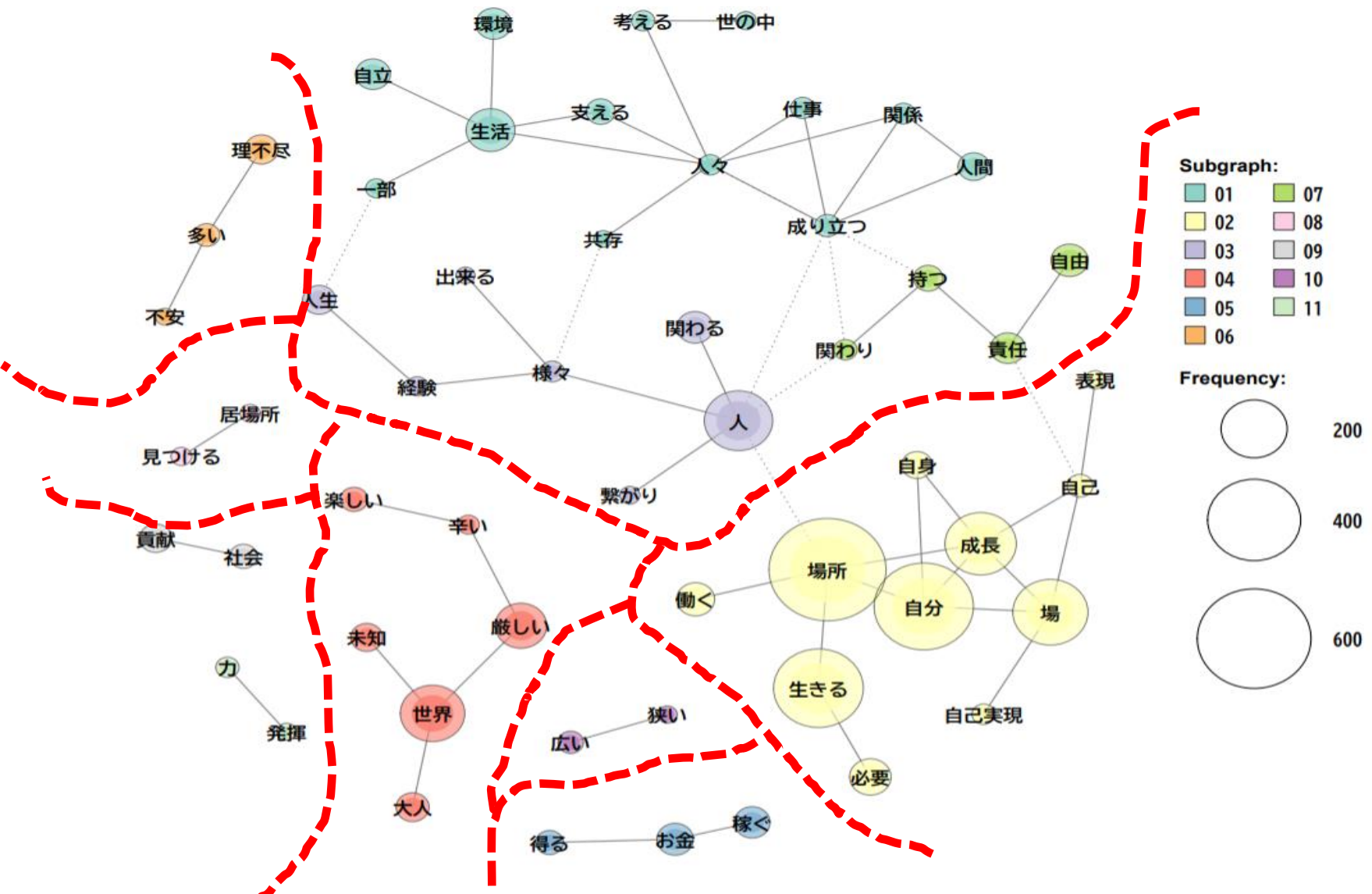
## 手続き

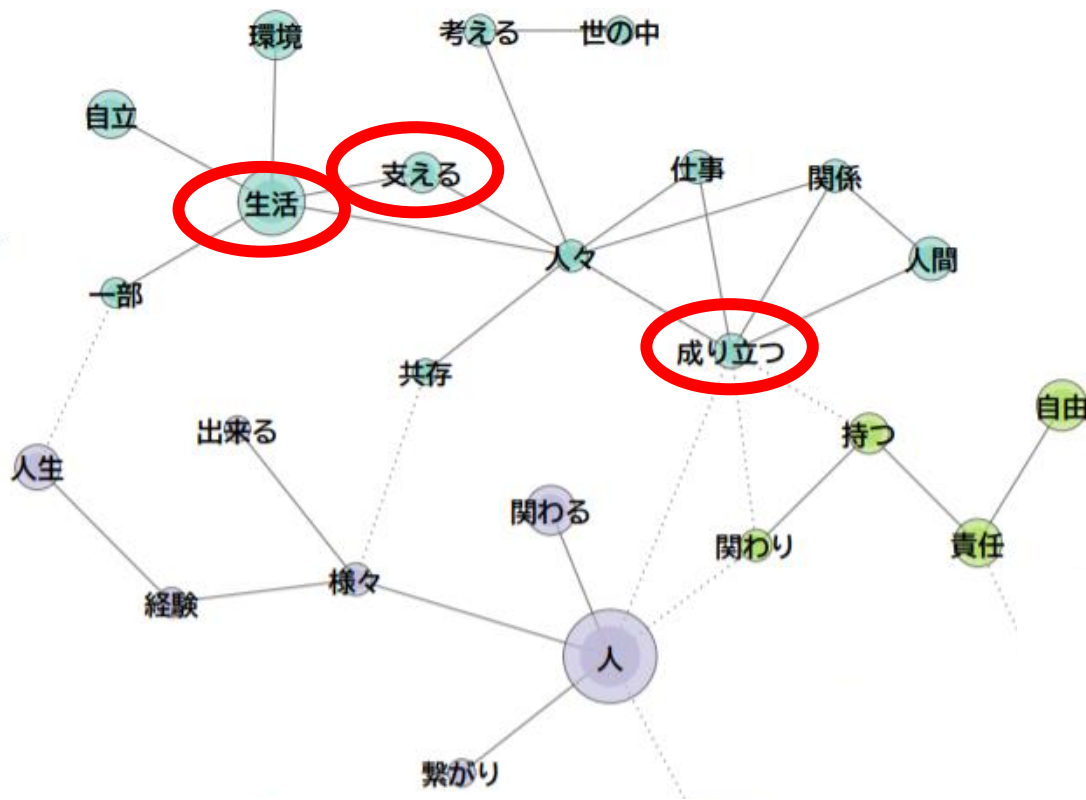
- ◆ 「私にとって社会は」という文章を完成させたもの

# 6 共起ネットワークの結果



# 7 共起ネットワークの結果





---

## ①生活、支える、成り立つ

「生活を支えていくものである」

「人間関係の上に成り立っている」

---



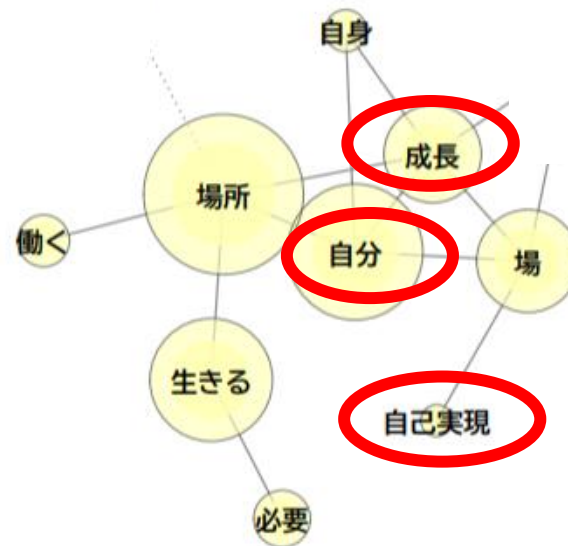
---

## ②自分、成長、自己実現、場

「自分を成長させる場所」

「自己実現の場」

---



---

### ③ お金、稼ぐ、得る

「お金を稼ぐところである」

「稼ぎを得る場所」

---



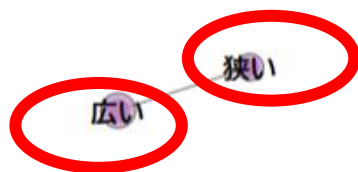
---

## ④ 広い、狭い

「広くもあり狭くもある」

「広いようで狭い」

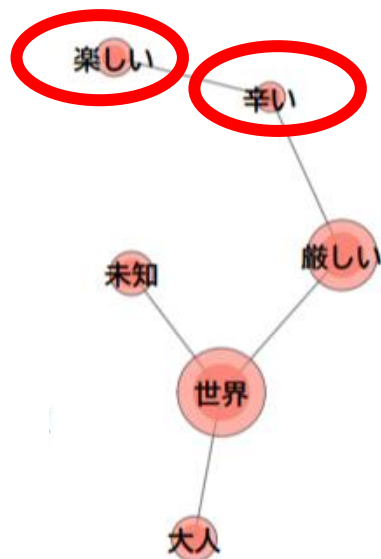
---



---

## ⑤辛い、楽しい

「辛いことも楽しいこともある」



---

## ⑥力、発揮、貢献

「自分の力を発揮する場所」

「社会に貢献すること」

---



---

## ⑦居場所、見つける

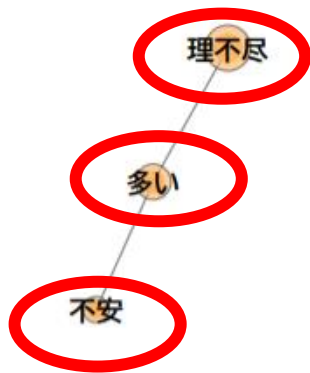
「自分の居場所を見つげるところ」

「所属すべき居場所を見つげることができたら安心できるところだが、  
そうでなければただただ孤独と不安に苛まれるところだ」

---

居場所

見つける



---

## ⑧理不尽、多い、不安

「理不尽な人が多い場所」

「不安が多い環境だ」

---

# 対応関係

⑧ . . . . . 主に「否定」

③④⑤⑦ . . . 主に「中位」

①②⑥ . . . 主に「肯定」



# 対応関係

⑧ . . . . . 主に「否定」

---

⑧理不尽、多い、不安

「理不尽な人が多い場所」

「不安が多い環境だ」

---

# 対応関係

③④⑤⑦・・・主に「中位」

③お金、稼ぐ、得る

「お金を稼ぐところである」

「稼ぎを得る場所」

---

④広い、狭い

「広くもあり狭くもある」

「広いようで狭い」

---

⑤辛い、楽しい

「辛いことも楽しいこともある」

---

⑦居場所、見つける

「自分の居場所を見つかる場所」

# 対応関係

①②⑥ ・ ・ ・ 主に「肯定」

---

①生活、支える、成り立つ

「生活を支えていくものである」

「人間関係の上に成り立っている」

---

②自分、成長、自己実現、場

「自分を成長させる場所」

「自己実現の場」

---

⑥力、発揮、貢献

「自分の力を発揮する場所」

「社会に貢献すること」

---

# まとめ

- ◆ 本発表では、白井ら（2009）の3分類のうち、特に、「**中位**」「**肯定**」について複数のグループがあることを示した。
- ◆ 白井ら（2009）は、「**否定**」であると社会への移行にネガティブな影響があることを指摘している。

# まとめ

- ◆ 本発表では、白井ら（2009）の3分類のうち、特に、「**中位**」「**肯定**」について複数のグループがあることを示した。
- ◆ 白井ら（2009）は、「**否定**」であると社会への移行にネガティブな影響があることを指摘している。

社会に対して「否定」のみの意識を持っている場合には、「中位」を目指すアプローチがありうるのではないか。

